（様式1）

学校番号	88	学校名	茨城県立境高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

日本国憲法

教育基本法

学校教育法

学習指導要領

校訓

誠実・剛健・協心・力行

学校の教育目標

豊かな人間性を培い、生涯にわたって学び続ける人の育成を目指す。

生徒の実態

・素朴で真面目な生徒が多い。

・学校行事も生徒中心に意欲的に取り組む。

・部活動加入率は70%程度。

保護者の願い

健全な社会人としての成長

道徳教育重点目標

基本的生活習慣の確立・生命の尊重・公共道徳の涵養

地域の実態

交通不便地・県境

各教科・科目

国語	言葉を通して、豊かな感性や生きる力を養う。
地歴	歴史の流れや地域性から生き方の理解を深める。
数学	数理・論理的思考を通して、判断する力を身につける。
理科	自然への理解を深め、科学的な見方・考え方を養う。
保体	主体的体験を通して心身の健康や集団的態度を養う。
芸術	豊かな情操や生きることの喜びを育てていく。
外国語	言語や文化に関心を持つことで国際理解の基礎を養う。
家庭	体験的学習を通して生活の充実を図り、実践的態度を養う。
情報	情報に関するマナーやモラルを守ることの重要さを理解する。
総合的な探究の時間	国際的な視点による地域や社会についての探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、生涯にわたって学び続け、地域社会に貢献しようとする態度を育てる。
専門	

特別活動

ホームルーム活動

・生徒会活動や学校行事・部活動・ボランティアを通して、自主的・実践的な態度を育てる。

・集団の一員として良好な学校生活をおくる態度を育てる。

・自己及び他者の理解を進める。文化祭やクラスマッチ等の学校行事への取り組みを通して、工夫し協力することの大切さを学ぶ。

・学習と勤労の意義を理解し、適切な進路を選択できる態度を育てる。

公民科

公共

公民的資質の基礎の上に、倫理観を育てていく。

生徒指導

・法規や校則を遵守し、規律ある生活習慣の涵養に努める。

・教師と生徒との人格的交流を図り、問題行動の未然防止と早期指導に努める。

家庭との連携

PTA活動に努めるとともに、学校と家庭との連携を深める。

地域社会との連携

・地域周辺の清掃活動や登校指導などを通して地域社会との交流連携に努める。

・学校公開日などを利用して、相互理解・相互扶助の関係を強化していく。